



Seismic Protection
Products & Services

日本の皆様：お見舞いと私たちがしなくてはならないこと

マグニチュード9.0と多くの人の命を奪った津波。さらには損害を受けた原子力発電所での事故……。今現在、日本の皆様が直面しているこれらの出来事の痛ましさは、想像を絶するものがございます。

日本史上最大級の災害の傷跡から立ち上がろうと、日夜奮闘しておられる偉大な日本の国民の皆様へ、ワークセーフテクノロジーズは心からお見舞いを申し上げます。

日本は、災害に対する準備が周到であること、類まれな回復力を備えていることで長い間知られて参りました。この度の災害で命を奪われた被害者の数は今後も増していくかもしれませんが、しかし、国が装備している地震津波早期警報システムが数多くの人命を救ったことは疑いの余地がございません。

回復力たくましい日本の皆様の不屈の精神をもってすれば、日本の復興は間違いないものと私たちは確信しております。そして私どもの果たす役割は、その持てる技術のすべてを発揮し、この復興のお手伝いをする事だと考えております。

日本が地震災害に対し周到に準備してきたという事実は、日本がワークセーフテクノロジーズの最大のお客様であることから明らかです。コンピューター／ネットワーク機器を保護する免震プラットフォーム「ISO・Base™」は、今回の震源に近い最大の都市のひとつでもある仙台市を含め、日本各地の企業や政府機関のデータセンターにおいて、すでにデファクトスタンダードとしてご採用頂いております。

今回の地震被害に関し、これまでに私たちが入手した報告書によりますと、長い時間強烈な振動にさらされたにも関わらず、免震プラットフォーム「ISO・Base™」を装備した機器はすべて無傷で、これら施設への電力供給のストップを原因とすること以外は、本震、余震による業務活動の中断は一切なかったという事でございます。

今後、日本全国のお客様のためにワークセーフテクノロジーズがしなくてはならないことは、免震プラットフォーム「ISO・Base™」が震災後の非常に困難なこの時期にあっても、その設計機能をフルに発揮しお客様の大切なデータを必ず保護するため、必要なすべてのサポートを提供することと考えております。

—近い将来、必ず来る復興のときのために。

*改めまして被災されました各お客様に対しまして深くお見舞い申し上げます。

被災されました機器の免震プラットフォーム「ISO・Base™」の復旧に関しまして、ワークセーフテクノロジーズといたしましては、日本の各販売代理店様と連携を密にし、一日も早く再稼働ができるよう、本製品並びに必要な部品・部材各種を急遽日本へ輸出するなど、最大限のバックアップ体制を引いております。

本製品の復旧に関するご相談は、お取引販売代理店様にご一報をお願い申し上げます